

## 男女共同参画センターだより

## 令和5年度高槻市男女共同参画フォーラムを開催しました

## アニメの中のジェンダーを読み解く ～現実、もっと追いつけ～

開催日時 2月17日(土)13:30～15:30

会場 クロスパル高槻8階イベントホール

講師 佐倉 智美 さん(作家)



性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現を目的として、市と男女共同参画センターの有志の手によって開催する「男女共同参画フォーラム」。令和5年度は、作家の佐倉智美さんをお迎えし、昨今のアニメの比較からジェンダー（社会的・文化的に形成された性差）を分析するなど、ユーモアを織り交ぜながら、わかりやすくお話いただきました。



100名ほどの市民の皆さんが参加



講師の佐倉智美さん

昭和のヒーローもののアニメでは、主人公は男性で、女性は子どもと同様に半人前扱い、補助やケアの役割を割り当てられていました。また、戦隊もののメンバーに入っている、いわゆる「紅一点」、あるいは主人公の恋愛対象の「ヒロイン」でした。

しかし、2004年に女の子が変身ヒーローになって悪者と戦うアニメ「プリキュア」がスタート。このアニメでは、女性が主人公として主体的に課題解決を担い、女性が一人の人格として尊重されています。

マンガやアニメは、ときに人の価値観や意識形成に大きな影響を与える場合があります。アニメの中のジェンダーにとらわれない様々な生き方は、現実をよりよい方向へ変えていく大きな力にもなりえるとのお話が印象的でした。

## 参加者からの声

- ◆男女の役割や人間関係の描写が変遷しているというお話で、全然知らなかったので新鮮に聞かせていただきました。質疑応答の内容も充実していて、興味深かったです。
- ◆アニメの世界にこれまで縁がなかったけれど、見てみようかと思うきっかけになった。アニメがもつムーブメントに気づかされた。孫世代と一度話してみようかと思った。教えてもらおうかな？

## センター登録団体パネル展を同時開催



男女共同参画フォーラムの開催に合わせて、イベントホールロビー（令和6年2月18日～2月29日は男女共同参画センター）において、センターの登録団体がそれぞれの活動内容を紹介するパネル展を開催しました。

様々な分野で精力的に取り組む各団体の活動内容が紹介されました。